

平成29年度総会を開催 支部長に松本氏再任

津山高校同窓会岡山県南支部の平成29年度総会・懇親会が昨年10月29日、岡山市北区下石井のアーケホテル岡山で開かれました。

支部の会員ら約110人が出席。松本支部長（昭和45年卒）があいさつの後、菱川靖人校長（同53年卒）から母校の近況を聞きました。平成27・28年度の事業報告、収支決算報告＝収支決算は6頁に掲載＝を原案通り承認。任期満了に伴う役員改選が行われ、支部長には松本氏が再任されました。

総会に続き、就実大学・短期大学副学長兼経営学部長の杉山慎策氏（同42年卒）の記念講演「私のグラウンド・ツアーとアルマ・マター～未来を切り開く教育」がありました。

この後、懇親会に移り、この日の出席者で一番の先輩・後藤勇氏（昭和28年卒）による乾杯のご発声で幕を開けました。菱川校長らと交えて、津山の思い出話などで大いに盛り上がりました。

今回の総会は来年秋、開催予定です。ぜひご参加ください。

支部長以外の新役員は次の通りです。（敬称略、かっこ内は卒業年。新任以外は再任）

〔副支部長〕戸田豊（昭和45年卒）、長森定好（50年卒）、山下陽子（同）＝新任、大野順子（61年卒）＝同
〔代表幹事〕片山淑雄（45年卒）
〔副代表幹事〕沼元昇（52年卒）＝新任、北原章江（平成4年卒）＝同
〔幹事〕蜂谷弘紀（昭和36年卒）、福田富男（40年卒）、永禮一平（46年卒）、岡田祥司（47年卒）、服部薫（49年卒）、井戸万寿三（51年卒）、土井佳子（56年卒）、春木香里（同）、毛利元三（59年卒）、稲家誠（60年卒）＝新任、岡本光司（平成4年卒）＝同、内田真弓（同）＝同、高矢久史（7年卒）＝同、白岩真人（8年卒）＝同、赤田尚司（9年卒）＝同
〔会計〕岡利治（昭和55年卒）、齊藤司幸（61年卒）＝新任
〔会計監査〕鷹取洋二（昭和39年卒）、佐藤三平（46年卒）＝新任

後藤正子さん（副支部長）、神土純子さん（副代表幹事）、安東官氏（同）、前田淑子さん（幹事）、田丸和彦氏（同）、富岡謙二氏（会計監査）は退任されました。大変お世話になりました。



写真はいずれも平成29年度総会・懇親会

ビアパーティ2018で お会いしましょう

支部長 松本 健五

県南支部の皆さま。いかがお過ごしでしょうか。
9月8日(土) アークホテル岡山でビアパーティがあります。異業種交流会さながらに、いろいろな職種や年代の方が集まり、交流をはかる支部活動の主事業です。

さて、「一期一会」という言葉を聞いて、皆さんは何を思い浮かべられるでしょうか。

語源の由来は、「茶会に臨む際は、その機会を一生に一度のものと心得て、主客ともに互いに誠意を尽くせ」といった、茶会の心得からきているようです。

広辞苑には、「生涯ただ一度まみえること。一生に一度限りであること。」と書いてありました。「一期」はもともと仏教語であり、人が生まれてから死ぬまでの間、すなわち一生を指します。要は、一生に一度の出会いを大切にすべき、という意味です。

出逢う人とは必ず別れる時がきて、今後もう二度と逢えないかもしれない。だからこそ出逢った人との時間を大切にすべきである、ということでしょう。

「一期一会」を大切にすることは、出会った人と話し、交流を深める事で、今までの自分にはなかった、「新たな気づき・考え方・価値観を得られる」チャンスが生まれるのです。人とのご縁を大切に、前に進んでいきませんか？

そういう訳で9月のビアパーティへのご参加をよろしく願いいたします。

今年もパ리에旅行してきました。その都度、新しい知見が増え、発見があります。そして成長してい



ノルマンディー地方の港町オンフルール

く自分を感じます。世界は本当に広いです。

宮本武蔵の名言として「我事において後悔せず」という言葉があります。

これは、後悔しなかったという意味ではなく後悔しそうな弱い心を否定し、常に前向き挑戦することを躊躇しないよう戒めの言葉として、書いたと考えられます。

ちなみに、「死ぬ前に後悔すること10」を紹介しますと…、

- 第10位 健康を大切にできなかったこと
- 第9位 感情に振り回された一生を過ごしたこと
- 第8位 仕事ばかりだったこと
- 第7位 子どもを育てなかったこと

- 第6位 タバコを止めなかったこと
- 第5位 行きたい場所に行かなかったこと
- 第4位 自分のやりたいことをやらなかったこと
- 第3位 自分の生きた証を残さなかったこと
- 第2位 美味しいものを食べておかなかったこと
- 第1位 愛する人に「ありがとう」と伝えなかったこと

……………だそうです。

「死ぬときに後悔すること25」(大津秀一著)より抜粋

(まつもと・けんご。昭和45年卒。美作市・大原中学校出身。岡山市北区在住。岡山市立総合医療センター理事長・岡山市立市民病院院長)



セーヌ川とエッフェル塔



モン・サン・ミッシェル



ノートルダム寺院



パリの夜景

随想

自転車通学の思い出

岡山県立津山中学校・高等学校校長 菱川 靖人



誠に申し訳ないが、ここでは一同窓生として、自転車通学の思い出をつらつらと書かせていただく。

旧久米町の片田舎から片道10キロを自転車で3年間通学した。当時は姫新線の本数も今よりも多く、自宅も美作千代駅まで200円と地の利はよかった。ただ、時間に縛られるのが嫌であったし、自転車に乗っていると自分一人になれる気がした。周りを流れていく空気が壁になって、周囲から自分を遮断してくれる感覚が好きだった。

当時の旧道の舗装状態は相当悪く、自転車にはかなりの負担だったようだ。道路の出来るだけ平らな部分を探しながら走るのだが、限界がある。2年生の途中、度重なる衝撃で後輪の車軸が折れてしまい、途中の自転車屋で自転車を借りて帰った記憶がある。その後は、使わなくなっていた姉の赤色自転車（三段切り替え）に乗り換えた。今でも自転車で走るときは、ほんの少しの段差が気になり、衝撃の少ないルートを無意識に選んでしまい、蛇行運転をしてドライバーに迷惑を掛けることがある。それでも通学途中にパンクした覚えはない。ただ、1年生のとき、格技場（当時）裏にあった自転車置き場で、両輪のムシを抜かれていたことが一度だけある。相当ストレスが溜まっていた輩がいたのだろう。

冬になると北風（西風）が強く、帰りには苦勞した。朝は吹いていないのに、午後になったら必ず吹き始める。漕いでも漕いでも前に進まない（気がする）。あるとき苦勞を忘れる妙案を思いついた。音楽である。当時は Walkman（廃語？）や ipod などなかったから、自分で歌い自分で聴くのである。「アリス」が全盛期（手前だったかもしれない）であり、「今はもうだれも」を3回、「遠くで汽笛を聞きながら」を3回、それぞれ前奏間奏を含めフルコーラスを歌

い終わると家に着くのである。どちらも恋に破れた男が現実逃避する曲である。今でも、この2曲はカラオケで歌詞を見なくても歌うことができる。周囲は思い入れのある歌と感ずることがあるようだが、当の本人の心の中では、ただただ北風がピープー吹いているのである。

向かい風の苦勞を忘れるもう一つの方法は、前方遠くを見ないことである。いつまで経っても目標物は近づいてこない。目線は前タイヤの先。それでフルコーラス。あるとき、院庄の旧道を帰っていたら、前方から来たパトカーに呼び止められた。男が運転する白い軽四が通らなかったか、との質問。当時純な青年であった私は、下向いていたので気づきませんでした、と返答。怪訝そうな顔をした警官二人を乗せたパトカーは走り去ったのだが、津高生（白線帽子で一目瞭然）は自転車に乗っているときも勉強のことしか考えていないのか、という会話がパトカーの中で行われたのでは、と想像してみたりする。違います、アリスです。

自転車通学の思い出は本当に数限りないが、紙面の関係もあり、このあたりでやめておく。40年以上経過した今でも、時間のあるときは自転車通勤をしている。通勤途中の景色もすっかり変わり、旧道の舗装状態も随分よくなった。北風の克服方法は、速度を一定に保つことを心掛け、スピードメーターと睨めっこである。しかし直線道路の見渡し状況や、カーブの微妙な曲がり具合は当時のままであるし、風切り音を聞きながら一人になれる感覚はまったく変わらない。ただ、今は校長室でも十分一人で孤独なのだが…。

（ひしかわ・やすと。昭和53年卒。平成28年4月から現職。）
津山市・久米中学校出身。津山市在住



随想

映画館へ行こう

映画批評家・岡山理科大兼任講師

世良 利和

みなさん、最近映画を観ていますか。いや、テレビやDVD、インターネットではなく、映画館に足を運んでいますか。岡山県内の映画館はわずか7館（そのうち1館はすでに映画館として機能していません）となり、岡山市と倉敷市以外はすべて閉館してしまいました。しかも今やシネコンの時代で、映画館のイメージもすっかり変わっています。かつて津山市内にあった映画館のことを懐かしく思い出される方も多いことでしょう。

私が津山高校に在籍していた1970年代前半、すでに映画興行は斜陽期でしたが、それでも津山市内には明宝、錦映、協映などいくつかの映画館が健在でした。『燃えよドラゴン』や『日本沈没』を観た記憶が今でも鮮明に残っています。駅前にあった明宝では『卒業』と『ロミオとジュリエット』のリバイバル二本立ても観ました。当時は映画も高校生の財布にやさしい時代だったのです。けれども2008年に明宝、錦映が相次いで閉館し、以来津山は映画館のない街になってしまいました。

大学では映画研究会に入りましたが、部室にはほとんど顔を出しませんでした。そもそも大学に行くのは出席にうるさい講義と試験の時だけで、あとは下宿でゴロゴロしながらレコードを聴いて本を読み、麻雀をやって酒を飲む毎日。金がなくなると引越しなど単発のバイトに出かけ、金が溜まると北アルプスへ山登りに出かけるという学生生活でした。

そんな中でも、暇さえあれば映画館で過ごしていました。また年に一、二度は夜行列車で上京し、高校時代の悪友の部屋に泊まりながら、せっせと映画

を観ました。まだビデオが普及する前のことなので、特集上映される映画は一度限りの出会いという感覚で観たものです。地方に住んでいると、見逃した映画には今度いつお目にかかれるかわかりません。映画を観たあとは、その内容や印象を必死でノートにメモしました。今なら簡単にインターネットやDVDで観直すことができますが、まさしく一発勝負だったのです。

一年間に400本前後の作品を観たこともあり、ハリウッドの娯楽大作から低予算の自主制作映画、成人映画までとにかく手当たり次第に映画を追い、ジャンルや出所で映画を差別しないという私のスタンスは、この時代に形成されました。当時の私は、自分が後に映画や映画史を研究し、映画批評家を名乗ることになるとは思ってもいませんでした。

現在は沖縄映画史の復元調査のほか、主に岡山に関連した映画批評を手がけています。新聞や雑誌に寄稿しながら、大学で映画を題材に比較文化論を講じて糊口を凌ぐ日々です。ただし、映画を仕事にしまったことには若干の悔いがあります。特に原稿の締め切りに追われて徹夜する土曜の夜などには、その思いが募ります。土曜日にオールナイト上映を楽しんだ頃が懐かしく、つつい昔の映画のDVDをチラ見してますます締め切りが厳しくなる始末。この原稿も早く仕上げ、明日は久しぶりに映画館へ行きたいものです。

（せら・としかず。昭和50年卒。奈義中学校出身。岡山市北区在住。沖縄タイムスに「幻の沖縄映画史」、山陽新聞に「まあ映画な、岡山じゃ県！リターンズ」を連載中。著書に「まあ映画な、岡山じゃ県2」（いしいひさいち共著）など。


 随想

深刻な県人口の減少

岡山県総務部長 上原 毅



寄稿の依頼があり、生来の気の弱さからお断りすることもできず、長年勤めてきた岡山県庁を卒業するにあたって一番気がかりな事柄について思いをまとめてみました。少し硬い話で恐縮ですが、岡山の未来にかかわることですので、皆さんにもしっかりと考えていただきたいと思います。

私が生まれた翌年の1960年の岡山県の国調人口は第1次ベビーブームで人口が急増しており約167万人でした。その後も高度成長時代、バブル時代と順調に人口は増加しましたが、2005年の約196万人をピークに減少し続けています。

県人口減少の主な要因としては、出生数の減少と若い世代の県外への転出超過が挙げられます。出生者数が第2次ベビーブーム以降は年間出生数が3万人を切って、2016年は約1万5千人まで減少しており、2005年以降は死亡者数が出生者数を上回る「自然減」の時代となって、その差が年々拡大する傾向にあります。

国立社会保障・人口問題研究所によると、県人口は2040年には161万人に、さらに2110年には72万にまで減少すると予測されています。市町村別の人口では、2040年には県内14市町村で2010年に比べて70%以下になり、母校のある県北の中心である津山市も残念ながら80%以下に減少すると予測されています。

急激な人口減少に早急に歯止めをかけるため、結婚や妊娠・出産は個人の自由な選択であることを基本としつつ、県では、男女が希望する年齢で結婚し、安心して子供を産み育てることができるよう結婚から子育てまで切れ目ない支援を進め、若い世代

の希望を叶えることで出生率の向上を目指しています。

現在の合計特殊出生率1.54を2040年までに希望出生率をもとに算出した2.07を目標に、まずは、2019年までに1.61まで上昇させることに取り組んでいます。この目標を達成できれば、2040年の県人口は170万人となり、2110年以降も141万人を維持できます。

岡山の出生率の低い理由を他県と比較分析してみると、有配偶者の出生率は増加しているものの、女性有配偶率が低いこと、特に25歳から30歳代前半までの有配偶率の低さが大きく影響しています。県内の独身者へのアンケートでは、結婚したいと考えている割合が60%を超えているにもかかわらず、独身の理由は、男女ともに「適当な相手にめぐり合わない」の割合が高くなっています。

このため県では、結婚を希望する方により多くの出会いの場を提供するため、結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」の運用を昨年5月に開始しました。このシステムは、会員登録した方が、自分で会いたい相手を選び申し込むとサポートセンターでお引き合わせするシステムです。4月末現在登録者数は1461名と増え、これまで4組が結婚を決められました。この夏には、津山に登録・閲覧の拠点が開設される予定です。

皆さん、ぜひお知り合いにご紹介ください。結婚を希望する多くの方々のお幸せをお祈りいたします。

(うへはら・つよし。昭和52年卒。津山市・国分寺中学校出身。岡山市北区在住)

平成27年度 収支決算報告

【収入の部】

(単位：円)

項目	金額	参考(前々年度)	参考(増減額)	内容説明
総会等会費	868,000	663,000	205,000	・出席者会費 (@7,000円×114人) ・来賓祝儀 70,000円
年会費収入	626,000	554,000	72,000	
広告収入	310,000	340,000	△ 30,000	・@10,000円×31口
寄付金	50,000	95,000	△ 45,000	・会報協力他
繰入金	1,135,723	831,179	304,544	・前年度からの繰越
雑収入	8,440	5,021	3,419	・郵便貯金利息他
合計 (a)	2,998,163	2,488,200	509,963	

【支出の部】

(単位：円)

項目	金額	参考(前々年度)	参考(増減額)	内容説明
総会等経費	1,053,722	822,142	231,580	・H27.10.25 アークホテル岡山
印刷経費	299,484	269,325	30,159	・「県南クラブ」第21号印刷代他
通信経費	335,768	408,116	△ 72,348	・「県南クラブ」第21号郵送代他
同好会支援	45,000	55,000	△ 10,000	・@10,000円×4 + @5,000円×1
広告料	8,316	8,580	△ 264	・ホームページ作成料
雑費等	40,100	46,418	△ 6,318	・振込手数料他
合計 (b)	1,782,390	1,609,581	172,809	

【差引残額(a-b)】 1,215,773円 → 次期への繰越金とする。

平成28年度 収支決算報告

【収入の部】

(単位：円)

項目	金額	参考(前々年度)	参考(増減額)	内容説明
年会費収入	494,000	492,000	2,000	
広告収入	290,000	320,000	△ 30,000	・@10,000円×29口
寄付金	25,000	105,000	△ 80,000	・会報協力25,000円
繰入金	1,215,773	878,619	337,154	・前年度からの繰越
雑収入	4,449	16,016	△ 11,567	・郵便貯金利息他
合計 (a)	2,029,222	1,811,635	217,587	

【支出の部】

(単位：円)

項目	金額	参考(前々年度)	参考(増減額)	内容説明
印刷経費	262,116	277,344	△ 15,228	・「県南クラブ」第22号印刷代他
通信経費	382,214	293,570	88,644	・「県南クラブ」第22号郵送代他
同好会支援	45,000	55,000	△ 10,000	・@10,000円×4 + @5,000円×1
広告料	8,316	8,316	0	
雑費等	100,418	41,682	58,736	・振込手数料、ビアパーティ景品他
合計 (b)	798,064	675,912	122,152	

【差引残額(a-b)】 1,231,158円 → 次期への繰越金とする。

監査報告

「津山高校同窓会岡山県南支部」の平成27年度および平成28年度における経理内容について監査した結果、正確・適正に執行していることを確認したので報告します。

平成29年 8月 5日

監査委員 富岡 謙二 印

監査委員 鷹取 洋二 印

第24号

津山高校 県南クラブ



もう一度“青春”を始めませんか!!

いざよい社交ダンス同好会 会員募集中

練習日時・場所

毎月第2金曜日

やま幸ホール 倉敷市下庄140-1

※時間は13:30~16:00

連絡先：大塚利子(昭和33年卒) TEL(0863)51-2348
福田富男(昭和40年卒) E-mail: fkd@mx1.tiki.ne.jp

津山高校県南同窓会・絵画クラブ

洋画家 **福島隆壽**
(昭和25年卒)

光風会名誉会員・岡山支部代表
日展会員・審査員・岡山日展会会長
岡山県展審査員・山陽新聞賞(文化功勞)
倉敷市文化賞

〒710-0013 倉敷市中帯江833-48
TEL(086)425-9187

放射線の世界へようこそ

—福島第一原発事故も含めて—

安東 醇 著
(昭和29年卒)

通商産業研究社 発行
定価 本体 1,600円+税

医療法人(社団) 福島内科医院

サービス付高齢者向け住宅 ケアホーム 静和

理事長 **草野 功**
(昭和31年卒)

〒700-0027 岡山市北区清心町3番18号
TEL(086)255-1281 FAX(086)255-1388

カイロプラクティック 行成治療院

院長 **松下行成**

〒711-0933 倉敷市児島通生890-7
TEL(086)474-6785

黒明 東洋治 (昭和33年卒)



ハート&コミュニケーション

株式会社ソフィア

代表取締役 **全本親民**
(昭和35年卒)

〒708-0033 岡山県津山市河原町29番地3
TEL 0868-25-1000 FAX 0868-23-5800



人を敬い 人を愛する

株式会社 敬愛

代表取締役 **華山和彦**
(昭和35年卒)

〒700-0904 岡山市北区柳町一丁目3番5号 金光ビル2F
TEL(086)231-1313 FAX(086)227-3010
URL: http://www.keiai21.com E-mail: hanayama@keiai21.com



JXTGエネルギー(株)特約店 大内石油株式会社

代表取締役会長 **大内宏之**
(昭和37年卒)

本社 岡山市北区御津金川 ☎(086)724-0844

花原ききょう町営業所 ☎(086)254-2030 西大寺松崎営業所 ☎(086)943-1121
築港営業所 ☎(086)264-2520 セルブ岡山御津S.S. ☎(086)724-1181
二軒茶屋営業所 ☎(086)294-2304 金川営業所 ☎(086)724-0069

アクト設備株式会社

代表取締役 **保住長男** (昭和38年卒)

本社 / 〒703-8221 岡山市中区長岡468番地1
TEL(086)279-7677 FAX(086)279-7887
津山出張所 / 〒708-0052 津山市町田119番地11
TEL(0868)22-8505 FAX(0868)22-8506

◆空調設備・販売・設計・施工・管理 ◆ビル設備総合メンテナンス
◆赤水、錆、スケールの除去と防錆装置・設計・施工
◆建設業許可岡山県知事許可(般19)第15201号
管工事業・電気工事業・消防施設工事業

和合鍼灸整骨院

〒701-1145 岡山市北区横井上106-1
TEL/FAX(086)294-8080

リハビリデイサービス 和合の郷金川店

〒709-2133 岡山市北区御津金川314-1 TEL/FAX(086)724-0850

WHPTトレーナー部門

〒701-1145 岡山市北区横井上105番地2階 TEL 090-6401-6060

なかやまクリニック

循環器科・内科・外科
特定健診

中山頼和
(昭和42年卒)

〒701-0211 岡山市南区東畦112-38
TEL(086)282-4199

岡山二人クリニック

乳がん検診も始めました



OK AYAMA
COUPLES
CLINIC

林 伸旨
(昭和42年卒)

〒701-1152 岡山市北区津高285番地

クリエイティブリンク株式会社

顧問 **戸田 豊**
(昭和45年卒)

片山淑雄
(昭和45年卒)

地方独立行政法人

岡山市立総合医療センター理事長
岡山市立市民病院院長

松本健五
(昭和45年卒)

元気を創る

岡山県経営コンサルタント事業協同組合

特別顧問 **安東 官** (昭和46年卒)

〒700-8556 岡山市北区厚生町3-1-15
岡山商工会議所816号室
TEL(086)225-0770

水と取り組む・実績と信用
上下水道用資材総合取扱店・上下水道設計施工



株式会社 佐藤管材工業

代表取締役 **佐藤三平** (昭和46年卒)

〒701-0165 岡山市北区大内田830-2
TEL(086)292-5311(代) FAX(086)292-5188



株式会社 システムフロンティア

代表取締役 **永禮一平**
(昭和46年卒)

〒700-0942 岡山市南区豊成2丁目7番16号
TEL(086)264-0326 FAX(086)264-0326
E-mail: nagare@s-frontier.co.jp
URL: http://www.s-frontier.co.jp/

活躍する県南支部会員

淳風会 IT戦略部長 毛利 元三 さん

皆さんこんにちは。県南支部ではホームページの管理を担当しています。私の名前について、初対面の方に聞かれることが多いものですから、まずはそのことについて話したいと思います。皆さんは鶴田（たづた）という藩をご存知でしょうか。

時は第2次長州征伐（1866年）までさかのぼります。譜代の浜田藩（島根県）は、長州軍の進撃に自ら城に火を放って敗走。藩主松平武聡（徳川慶喜の異母弟）以下藩士と家族約4千人は飛び領地・久米北条郡17カ村（現津山市、美咲町など）へ落ちのび、67年に鶴田藩と改名して立藩、71年の廃藩置県まで藩政を敷きました。私の先祖はこの時浜田から旧久米町に移り住んでおり、長州に敗れて逃げてきた側の毛利の家系が私のルーツとなります。

そんな私は、バブル絶頂期の昭和63年にIT業界に就職。約20年間システムエンジニアとして電子カルテなどの病院システム構築に携わり、縁あって10年前から労働衛生サービスを主な事業とする淳風会のシステム部門に移り、現在に至っています。

最近では企業にお伺いする出張型健診のIT化を推進しており、タブレットを持ったスタッフが健診を

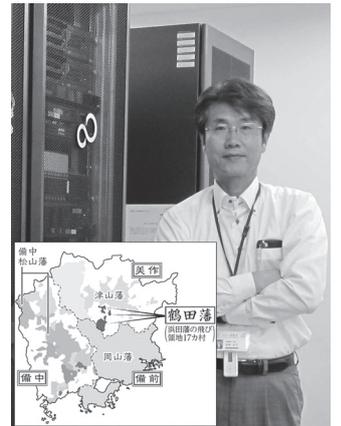
実施するスタイルのサービスを構築しています。この仕組みについては今年特許化が叶い新聞等で話題を提供することもできました。

健康とITというテーマでは、「健康経営」への取り組みの一環として全職員に活動量計を配布。職員が必ず携帯するよう入退室の施錠を活動量計

のみでおこなうセキュリティシステムに刷新しました。職員の活動量は定期的にクラウドサーバにアップロードされ、スマートフォンやパソコンでの閲覧や解析により職員の健康増進に役立てています。

淳風会は、このような実践経験を生かした健康関連のサービス提供にも努めてまいります。最後に、皆さんの職場にJマークの健診車がお伺いした際に、手など振って温かく出迎えていただければ大変嬉しく思います。

（もうり・もとみ。昭和59年卒。津山市・久米中学校出身。）
（総社市在住）



（地図は山陽新聞社提供）

株式会社 Quest Aircraft Japan 岡本 堅 さん

平成5年卒の岡本です。44期生ということで、昨年は全体同窓会幹事を務めさせていただき、同窓生との再会の喜びと共に津山高校の持つ歴史と伝統を改めて実感した次第です。

津山高校を卒業した後、大学生活を信州で過ごし、関東勤務を経て、今から15年ほど前に岡山に戻ってきました。その間、岡山に戻る前の空白時間を利用して、しばらくイタリアに滞在しておりました。それまでは毎日時間に追われる仕事中心の日々でしたが、小さい頃に学んだバイオリンを通じて親しみを抱いた、アマルフィ海岸にほど近いイタリアのサレルノという街で暮らすことを決意。家族を中心に生活する大切さと共に人生を楽しむ術を学びました。



帰国後は現地で学んだことを体現すべく、仕事とプライベートを高い次元で両立させることを重要テーマに掲げ、元々趣味だった料理好きも高じてピッツァ窯を作って友人や家

族と憩いの時間を楽しんだり、マラソン、ロードバイク、ゴルフ等を今も続けています。

イタリア在住中に感じた疑問の一つに、風光明媚で気候も似た瀬戸内海地域は世界的に見て知名度がそれほど高くないのだろうかということでした。歴史もあり、海の幸にも恵まれ、気候風土も似たこの地域がもつポテンシャルはもっと広範囲に認知されても良いはずだと。そんな中、尾道を発祥とする町興しの会社と出会い、美しい瀬戸内海上空を遊覧飛行したり、客船guntû（ガンツウ）でゆったりと海上クルーズしたりと、瀬戸内海地方の魅力を五感で感じていただくビジネスを展開する企業グループの一員として仕事をしています。

都会への人口一極集中が叫ばれて久しいですが、これだけインターネットと物流が発達した現代では、都会と地方での情報面、物質面での格差は考え方次第では「全く無い」と言っても過言ではないと思います。一度県外そして国外まで出たからこそ見える瀬戸内の魅力にスポットを当て、積極的に発信することも地方創生の一つの手段ではないかと考えています。

（おかもと・けん。平成5年卒。津山市・鶴山中学校出身。）
（倉敷市在住）

いきいき 同窓生

株式会社ビザビ 赤松 亮太 さん

同窓生のみなさま、恩師のみなさま、ご無沙汰しております。

私は高校卒業後、上京し今年何かと話題の日本大学に進学しました。大学卒業後もそのまま東京で就職をしましたが、時間が経つにつれて地元岡山へのUターンを考えるようになり、高校卒業から人生の半分18年を東京で過ごした後、昨年春に縁あって、広告代理店・出版社の(株)ビザビに入社させていただきました。

東京ではありがたいことに、さまざまな経験をさせていただき、直近ではラジオ局のTOKYO FMで働かせていただいていた。TOKYO FMでは主にWebの企画・ディレクションや商品開発などデジタル周りの仕事を中心に業務に励んでおりました。インターネットを始めとするメディアの多様化により、マスメディアが厳し



いご時世というのは周知の通りですが、ラジオ局もご多分に漏れず、そういう荒波の渦中にあります。

ラジオ局としても単に電波で番組を流すだけでなく、WebやSNSを始めとするデジタル施策も交えながらリスナーやスポンサーの望むコンテンツやソリューションを提供するこ

とが急激に求められるようになり、いろんな方々に協力いただきながら、試行錯誤や成功体験など、多くの貴重な経験をさせていただきました。

そして、メディアで人に何かを伝えることが、仕事として魅力的だと体で感じるようになっていきました。

並行して、地元への思いが年々強くなりUターンを決意しました。

東京での多くの仕事を通じて、TOKYO FMの方々を初め、音楽業界、芸能界、スポーツ業界など、多くの東京でしかなかなかできない経験やネットワークを培うことができました。

せっかく帰るならば、東京での経験や培った人のつながりを地元へ根づいた会社で、地元で活かして、おこがましいですがちょっとでも岡山や県北のみなさんのためになればという思いで、(株)ビザビに入らせていただきました。

ビザビでは、TOKYO FMや首都圏のメディア、芸能界とのつながりを活かした仕事や、インバウンド関連事業などをしております。

と言いながら岡山で社会人として生活して、働くということが初めてなので、岡山で自分が何ができるか徐々に見つけながら、地元のために頑張っていこうと思います。

(あかまつ・りょうた。平成11年卒。津山市・勝北中学校出身。)
岡山市北区在住

株式会社トマト銀行 景山 愛加 さん

私は平成25年に津山高専普通科を卒業致しました。現在は岡山市内で、銀行員として窓口に出ており、まだまだ未熟ではありますが、お客様の資産運用の最適提案ができるよう四苦八苦しております。

高校卒業後は関西の大学に行き会計学を学びました。元々は理系でしたが、経済の話が好きな父と会話をしていると、もっと市場の流れを知りたいと思ひ、経済や経営の知識をつけるためにその大学を選びました。そこで会計学だけでなくマーケティングやファイナンスの知識を得て、市場の流れの奥深さに気づきました。そして、就職活動の準備を進めて行くうちに、1つの会社だけでなく、さまざまな企業に関われるという金融機関で働きたいという思いを持ちました。

また、関西で学生生活を4年間過ごし、いざ就活となった際、「故郷に戻り活躍したい」と強く思い、岡山での就職を希望し当社で



就職することになりました。

現在は2年目で窓口に出始めたところですが、1年間は後方で為替を担当していました。銀行での業務は投資信託や窓口であるという印象を持っていたため、一年目の後方事務での業務は新鮮なものばかりでした。そこでは、振り込みや手形の処理などをしており、業務を通じて、金融機関相互のお金の流れなどを学ぶことができました。

また社会に出て1年がすぎ、時々近況報告をし合う高校の同級生が県北や県外などいろんな場所で、奮闘していると聞くと、お互い社会人になったのだと実感するとともに、負けられないように頑張ろうと強く思います。まだまだ若輩者ではありますが、今は県南で少しでも早く成長し、いずれ津山をはじめとした県北でも活躍できるようになりたいと思っています。

(かげやま あいか。平成25年卒。真庭市・久世中学校出身。)
岡山市中区在住



釣り同好会

毎年1～2回の無理のないスケジュールで釣りを楽しんでいます。

今回は久しぶりに5月の釣行となりました。場所は牛窓の子父雁漁港のフィッシングセンターです。いつもの田村、重信両先輩は不参加で、おさかな博士の福田富雄先輩と釣りのベテラン影山哲さんと相も変わらず賑やかしだけの小生の3人でした。

最初は釣りいかに上がる予定でしたが、一文字波止があいていたのでそこに挙げてもらいました。風もなく快晴の良い天気でしたが釣果のほうは福田さんがホームページに挙げられている通りで、福田さん曰く「なんとかウロコがついてよかったですな」といったところでした。足場も広く安全で、影山さんの鼻歌の詩吟を聞かされながらのんびりいい休日が過ごせました。



とにかく良い天気!! というより暑かった

カサゴに、にんまり

腕も釣果ももう一つといったところですが、釣りが好きとただで集まった、まったく新しい仲間が参加を待っています。メンバーの誰かに連絡いただければ大歓迎です。

(昭和42年卒 中山頼和)

■連絡先 中山頼和さん (086-282-4199)
福田富男さん (0869-34-4590)



十六夜絵画クラブ

原則毎月第一火曜日に例会を開いています。公民館の美術工芸室が会場です。

(都合で変更のある場合でも3か月前には確定します)

希望の方は何時からでも参加歓迎です。

ばらの花でもかきませんか!

■連絡先
TEL.086-279-7262 (筆保)



いざよいゴルフクラブ

参加者減少や世話役の不在などが重なり、4月18日の山陽ゴルフクラブでの第89回を最後に、活動を当面休止することになりました。

第89回は大内宏之さんが見事優勝。2位は米井澄近さん、3位は生田豊成さんでした。

最近1年間の成績は以下の通りです。(敬称略)

第87回 ①原田民子 ②水内次男 ③渡辺 格
(平成29年9月11日 金陵)

第88回 ①垂井尚志 ②有本 克 ③日笠正邦
(平成29年11月14日 桃の郷)



第89回の参加者



いざよい社交ダンス同好会

毎月第2金曜日午後1時半から、倉敷市下庄の「やま幸ホール」で練習しています。気軽にご参加ください。

■連絡先 大塚利子さん 0863-51-2348
福田富男さん fkdt@mx1.tiki.ne.jp



カラオケ同好会

毎月末を中心に、岡山市北区田町の「カラオケパンバン田町店」で例会を開いています。

■連絡先 皆木浩二さん 086-292-0626

年会費納入のお願い

- 県南支部の活動は年会費(2,000円)によって支えられています。
- 年会費は会報「県南クラブ」の印刷・発送費のほか、会員の相互親睦を図る活動に充てられます。
- 納入は任意です。趣旨に賛同いただける方は会報と一緒に送りしている郵便振込用紙で、納入をお願いいたします。

第24号

津山高校 県南クラブ



岡山中央法律事務所

弁護士 **板垣和彦**
(昭和48年卒)

〒700-0821 岡山市北区中山下1-9-1 山陽アルファ中山下ビル6階
TEL (086) 212-2120 FAX (086) 212-2130
URL <http://www.okachulaw.com/>
E-mail itagaki@okachulaw.com

*財産評価・相続対策・相続税申告
岡部正晴税理士事務所

税理士 **岡部正晴** (昭和48年卒)



〒710-1102 倉敷市茶屋町早沖325
携帯 090-6436-5327
TEL (086) 436-8662 FAX (086) 428-0532
E-mail : okabe01114@yahoo.co.jp

光成法律事務所

弁護士 **光成卓明**
(昭和48年卒)

〒700-0816 岡山市北区富田町1-3-15 グランデル2階
TEL (086) 224-2809 FAX (086) 224-2819

人と企業を大切に! 頑張る中小企業の応援団



専務理事 **長森定好**
(昭和50年卒)

〒701-1221 岡山市北区芳賀5301 (テクノサポート岡山)
TEL (086) 286-9664

国指定重要文化財 旧大原家住宅



開館時間 9:00~17:00 休館日 月曜日

〒710-0046 倉敷市中央1丁目2番1号
TEL (086) 434-6277
URL : <http://www.oharahontei.jp/>

IT + AI + IoT

で、最適なシステム構築をお約束します。

RSOL



本社 〒708-8008 岡山市中区藤原564番の5 TEL 086-800-0700
東京支社 〒108-0014 東京都港区芝五丁目3番11号 日本橋ビル本館10階 TEL 03-5789-7910
大阪支社 〒538-0008 大阪府堺区高倉町1丁目5番36号 新大阪ビルタワー15F TEL 06-6598-6700

沼元 昇

(昭和52年卒)

山陽技研株式会社

代表取締役社長 **井上 沙緒** (昭和53年卒)

空気調和、給排水衛生設備工事 設計施工
設備設計一級建築士事務所

本社 / 〒700-0941 岡山市北区青江4丁目8番1号
TEL 086-231-0248 FAX 086-224-4765
<http://www.sanyo-giken.co.jp>
倉敷営業所 / 倉敷市北畠2丁目17番27号

株式会社 美作不動産鑑定

代表取締役 不動産鑑定士

日笠 常信

(昭和55年卒)

〒701-0151 岡山市北区平野1020番156
Tel.086-250-7227 Fax.086-250-7027
E-mail mimasaka@city.or.jp
URL <http://www.mimasaka-real-estate.jp>

(株) オーノ

児童デイサービス・放課後等デイサービス
(くるくるめろん島・ふる一つ村・もりもりめろん広場・おれんじ村)
日中一時支援 (まーぶるの森)
特定相談支援・障害児相談支援
保育所等訪問支援

(医) 大野はぐみクリニック (旧 大野小児科医院)

(株) オーノ 代表取締役 / (医) 大野はぐみクリニック 理事

大野 順子 (昭和61年卒・旧姓 只友)

〒700-0026 岡山市北区幸選町1-2-11
TEL (086) 254-7777
melonjima.net o-hagakumi.net

税理士法人 石井 会計

代表社員 税理士

齊藤 司幸 (昭和61年卒)

〒700-0975 岡山市北区今8丁目11-10
TEL (086) 201-1211 FAX (086) 201-1215
URL : <http://www.ishii-cpa.com>
E-mail : ishiicpa@mx4.et.tiki.ne.jp

今号の発行に際しましては、米戸金男様(昭和29年卒)、筆保博文様(昭和34年卒)、蜂谷弘紀様(昭和36年卒)、鷹取洋二様(昭和39年卒)、竹内公器様(昭和40年卒)、神土純子様(昭和42年卒)からもご芳志を賜りました。ありがとうございます。

岡山県北のニュースをまとめて読むなら…

月刊 津山朝日新聞

タブロイド16面 年12回発行 3,600円から(税込・送料込)

購読のお問合せ 株式会社 津山朝日新聞社 TEL.0868-22-3135 FAX.0868-24-3184

“広告協力者”を募っています

「広告に協力はさせていただくが、名刺広告までは…」と思われる方を対象に、お名前だけを会報で紹介する制度を設けています。ご芳志は一口5,000円です。来年発行予定の第25号で、ご協力いただける方は支部事務局へご連絡をお願いいたします。



“学び舎”環境整備事業にご協力を

ふるさと岡山“学び舎”環境整備事業をご存じでしょうか。

「母校の教育環境整備を応援したい」と思っている方を対象に、学校を指定して寄付をする仕組みです。

津山中・高校では寄付金を活用して、ICT機器を整備し、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び(いわゆるアクティブラーニング)を実践する予定にしています。

寄付金の目標額は1,500万円。平成29年度から32年度までの4年間、個人や団体・企業から寄付金を募り、ノートパソコンやプロジェクター、タブレットパソコンなどの整備充実を図りたいとしています。

詳しくは、<http://www.tuyama.okayama-c.ed.jp/graduate/furusato/index.html>で。お問い合わせは母校(0868-22-2204)まで。



「ビアパーティー2018」を9月8日開催



「ビアパーティー 2018」を9月8日(土) 午後6時から、岡山市北区下石井 2-6-1 のアークホテル岡山・1階レストランを貸し切って開催します。

総会を開催しない年に会員の親睦を図るため、親睦イベントとして企画しています。同窓会は異業種交流の場です。世代を越えた人脈を広げ、ビジネスチャンスにつなげてください。

若い人に気軽に出席してもらうため、参加費は現役学生は無料、平成年代卒業生は男女とも2,000円。昭和年代の卒業生は男性4,000円、女性3,500円です。

冷たいビールで夏の疲れを癒し、作州や母校の話で大いに盛り上がりましょう。スパーリングワインやソフトドリンクも飲み放題です。作州の冷酒を用意します。

参加希望者は会報に同封している返信用はがきを支部事務局まで送ってください。メ切は9月3日(月)です。欠席の方のご返事は不要です。



26期同窓会 2018/02/18



その日「語らい座大原本邸」は、4月1日一般公開を目指して、最終段階の工事が急ピッチで進められていました。前年「26期還暦同窓会 in 屋久島」を企てたメンバーを中心に、語らい座館長の山下に案内させ、工事中の大原本邸見学がてら倉敷をそぞろ歩きすることが急遽決まりました。京阪神からは健脚

揃いの7名、地元岡山からは10名が参加です。

10時に倉敷駅で待ち合わせ、阿知神社を参詣して東町・本町界隈を散策。途中m tの専門店(如竹堂)にも立ち寄り、「m tって何?」「え〜知らんのん?」などと女子高生のような会話が飛び交いました。

旅館くらしきで「四季の散歩道御膳」ランチの後、大原美術館で大原あかね理事長とエルグレコにご挨拶。カ

～早春倉敷そぞろ歩き

「ヘルメット足りない」の巻～

レーの市民(ロダン作)の前で並んでパチリしました。そしていよいよ、向かいの語らい座大原本邸(国指定重要文化財旧大原家住宅)へ。

なんと人数が多すぎ、ヘルメットが足りなくなりました。仕方がないので、頭の大きい方、堅い方、フサフサの方にはご遠慮いただくことに。「これどんな風になるかな〜」などと暢気なことを言いながら、美しい苔の庭や松を眺めて時間を過ごしました。

旅館くらしきの並びにある「くらしき桃子」は、26期の太西直規君が社長です。この日も皆でお邪魔し、童心に戻りパフェやソフトクリームに舌鼓。「大手町デパートにあった我楽多堂のソフトクリーム、好きじゃったわ〜」などと古い話も飛び出して、暫しノスタルジーに浸りました。ガレのコレクションも素晴らしく、社長からお土産まで…恐縮!

Old friends,
Memory brushes the same years.
Silently sharing the same fear ...

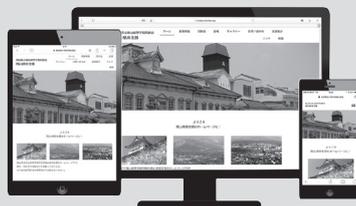
幹事: 遠迫(木口) 井戸(坂手) 山下(池上/文責)

県南支部ホームページをリニューアル

県南支部のホームページをリニューアルしました。

新しいアドレスは <https://www.tsukou-kennan.org/> です。ブックマークを登録されている方はアドレスの変更をよろしくお願いたします。当サイトは支部の最新ニュースをお伝えする新着情報、同好会の活動報告、会報「県南クラブ」のバックナンバー紹介、支部のイベントを写真で紹介する「ギャラリー」などで構成しています。

レスポンスデザインを採用したことにより、パソコン、スマートフォンやタブレットなどの画面に合わせた見やすい表示が可能になりました。詳しくはホームページをご覧ください。



リニューアルされた支部ホームページのトップ画面

支部事務局より

支部にご連絡がある方は、会報に同封している「ビアパーティー 2018」出席返信はがきの「支部への連絡事項」欄に記入してお送りください。

岡山県立津山高等学校同窓会

岡山県南支部会報「県南クラブ」第24号

2018年7月23日発行

発行人 松本健五

発行所 津山高校同窓会岡山県南支部

〒701-0205

岡山市南区妹尾1120-25 片山淑雄気付

TEL. 090-4801-6483

URL <https://www.tsukou-kennan.org/>